

JIS

UDC 620.178.322.3:669.017

Z 2275

金属平板の平面曲げ疲れ試験方法

JIS Z 2275-1978

昭和 53 年 7 月 1 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

鉄鋼部会 疲れ試験方法専門委員会 構成表 (昭和49年5月1日制定のとき)

	氏名	所属
(委員長)	川田雄一	都立工科短期大学
	榎本信助	成蹊大学工学部
	遠藤吉郎	京都大学工学部
	中沢一	東京工業大学
	市橋利明	工業技術院標準部
	西島敏	科学技術庁金属材料技術研究所
	宮尾公美	工業技術院計量研究所
	吉田道一	社団法人日本鉄鋼協会
	福原章男	新日本製鉄株式会社生産管理部
	志熊平治郎	日本発条株式会社
	竹内勝治	住友軽金属株式会社
	中田米蔵	株式会社森試験機製作所
	西岡邦夫	住友金属工業株式会社中央研究所
	福井彰一	大同製鋼株式会社中央研究所
	松井暉吉	株式会社東京衡機製造所
	吉武進也	日本冶金工業株式会社技術本部
	飯田宗四郎	科学技術庁航空宇宙技術研究所
	植田靖夫	運輸省船舶技術研究所
	上田輝之	財団法人日本海事協会
	多田美朝	社団法人溶接協会
	大内田久	株式会社日立製作所日立研究所
	岸本秀弘	トヨタ自動車工業株式会社第2技術部
	雑賀喜規	石川島播磨重工業株式会社技術研究所
(事務局)	吉枝正明	工業技術院標準部材料規格課
	橋本繁晴	工業技術院標準部材料規格課
(事務局)	竹森文夫	工業技術院標準部材料規格課 (昭和53年7月1日改正のとき)
	土居修身	工業技術院標準部材料規格課 (昭和53年7月1日改正のとき)

主務大臣：通商産業大臣 制定：昭和49.5.1 改正：昭和53.7.1

官報公示：昭和

原案作成協力者：社団法人日本材料学会

審議部会：日本工業標準調査会 鉄鋼部会 (部会長 荒木 透)

審議専門委員会：疲れ試験方法専門委員会(委員長 川田雄一)(昭和53年7月1日改正のとき)

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部材料規格課 (〒100 東京都千代田区霞が関1丁目3-1) へ連絡してください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも3年を経過するごとに日本工業標準調査会で審議し、確認、改正又は廃止されます。

金属平板の平面曲げ疲れ試験方法

Z 2275-1978

Method of Plane Bending Fatigue Testing of Metal Plates

1. 適用範囲 この規格は、繰返し数 10^4 回以上の疲れ寿命を対象として、室温大気中で行う標準試験片による金属平板の平面曲げ疲れ試験方法について規定する。ここで平面曲げとは、平板状試験片に、その軸を含みその板面に直交する面内の曲げモーメントを繰返し与える荷重方法をいう。

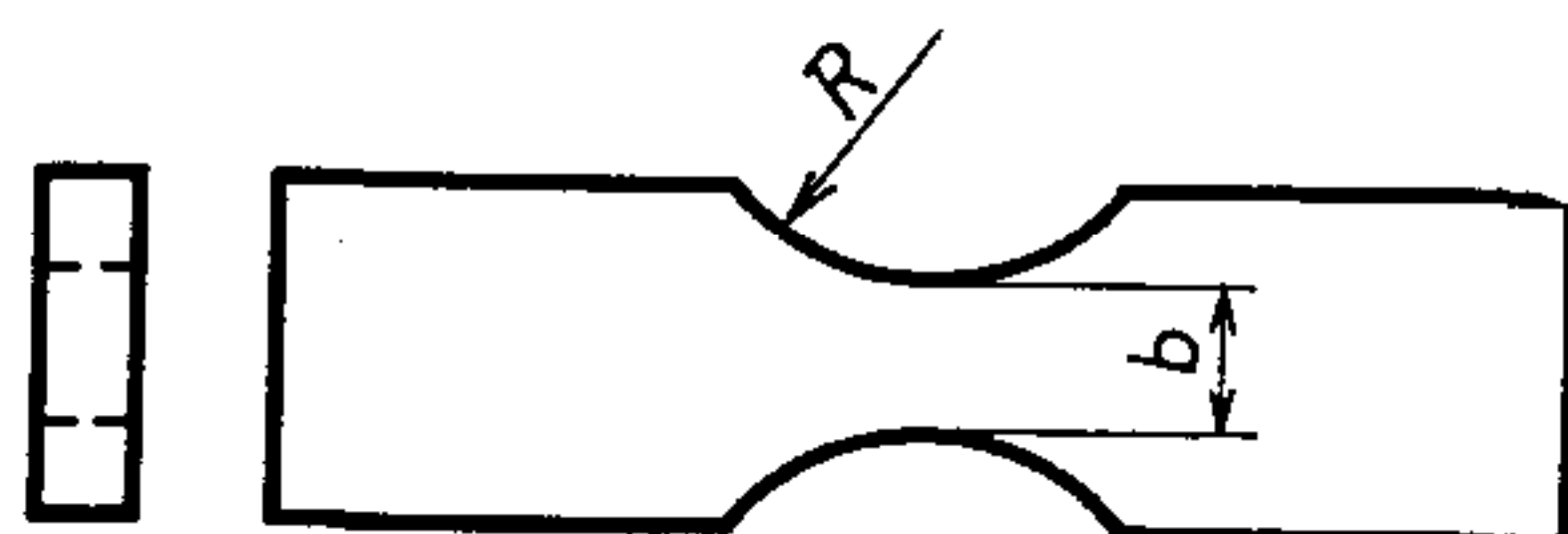
2. 用語の意味 この規格で用いる主な用語の意味は、JIS Z 2273 (金属材料の疲れ試験方法通則) の 2. による。

3. 試験片

3.1 試験片は、平板状のものを用いる。

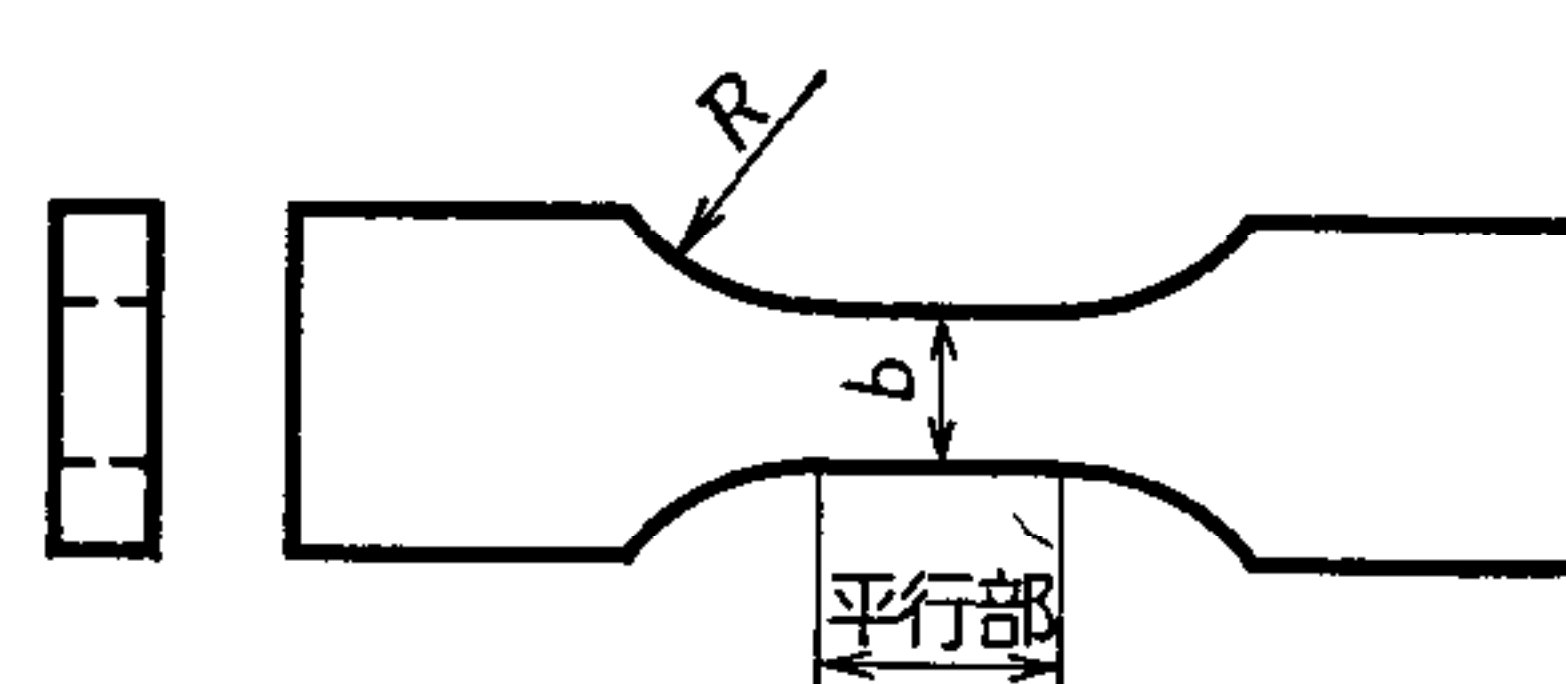
3.2 試験片に均一曲げを与える場合の標準試験片の形状・寸法は、図1又は図2のとおりとする。

図1 1号試験片



記号	b (mm)	R
1-15	15	b 以上
1-20	20	
1-25	25	
1-30	30	
1-40	40	

図2 2号試験片



記号	b (mm)	R
2-15	15	b 以上
2-20	20	
2-25	25	
2-30	30	
2-40	40	

3.3 試験片を片持はりとして荷重を与える場合は、試験片の形状・寸法は、使用する疲れ試験機と素材の板厚によって決めるものとする。

3.4 試験片の両板面は、原則として、仕上げるものとする。ただし、必要があれば、加工せず、与えられた素材表面をそのまま残しても差し支えない。試験片表面を仕上げない場合は、その表面の状態を記録しておくことが望ましい。

3.5 試験片を切削又は研削により機械加工する場合には、試験片にむしれや著しい加工ひずみを生じないように、また試験片が加熱されることのないように注意しなければならない。

3.6 試験片を試験機に取り付けたときに、試験片にねじれ、段違い、面内曲げなどの予定しない荷重が加わらないように、試験片のつかみ部、全面の平面度、平行度、取付けボルト穴の遊びなどについて、試験片の加工時に十分注意しなければならない。

3.7 試験片の両側面の縁部には、半径 0.1 mm 程度の丸みをつけるものとする。

3.8 機械加工を終えた試験片は、切削又は研削による条こんを除去するために、順次細かい粒度の研磨布紙を使

引用規格：JIS Z 2273 金属材料の疲れ試験方法通則

JIS Z 8401 数値の丸め方